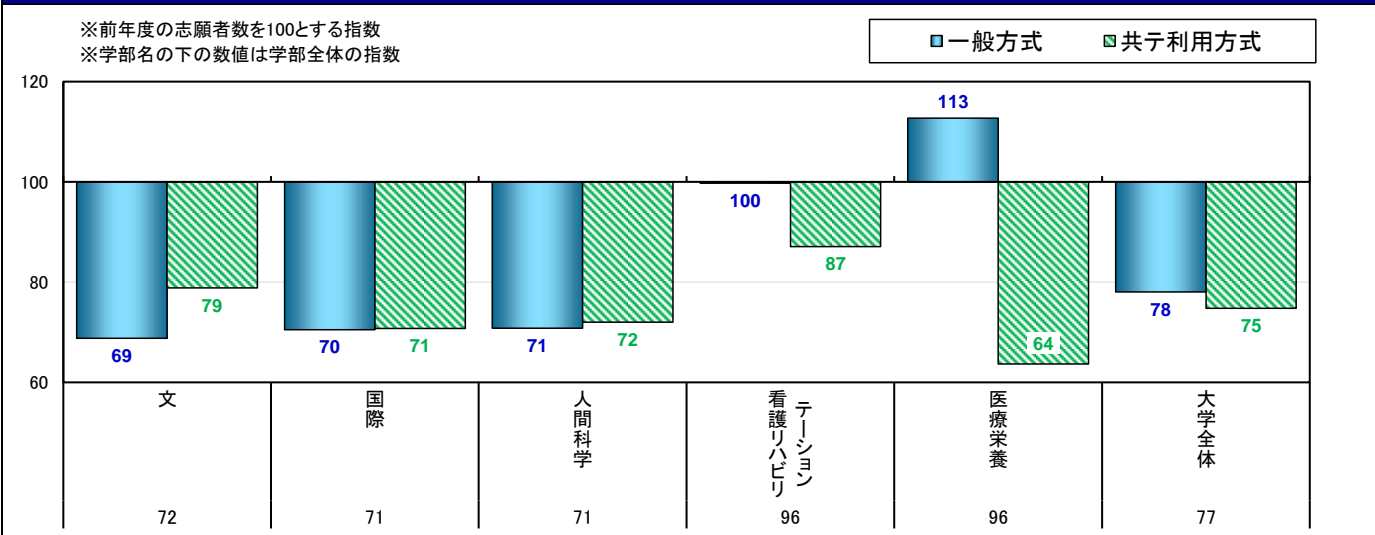


甲南女子大：大学全体では3年連続減少、全学部減少、特に共テへの敬遠傾向 一般：-735人 共テ：-457人



<p>主な入試変更点</p>	<p>入試科目：医療栄養</p> <p><一般・I 日程、II 日程(2教科型)>…理+(国 or 外)→{国 or 外 or (数 or 理)}→2</p> <p><一般・I 日程、II 日程(3教科型)>…国+理+外→国+外+(数 or 理)</p> <p><一般・III 日程、IV 日程></p> <p>…(国 or 理・理基2 or 外)→2 ※理は共テの得点を利用 ※理：化 or 生、※理または外のいずれかが必須で、得点を2倍にして判定、 両方受験した場合は、高得点の方を2倍にして判定</p> <p>→(国 or 歴公 or 数 or 理・理基2 or 外)→2 ※歴公、数、理は共テの得点を利用、※理：物 or 化 or 生 or 地学</p> <p><共テ・I 日程、II 日程(3教科型)></p> <p>…理・理基2+(国 or 数 or 外)→2 ※数：数① or 数②、※理：化 or 生</p> <p>→(国 or 歴公 or 数 or 理・理基2 or 外)→3 ※数：数 I or 数① or 数②、※理：物 or 化 or 生 or 地学</p> <p><共テ・I 日程 4教科型></p> <p>…理・理基2+(国 or 歴公 or 数 or 外)→3 ※数：数① or 数②、※理：化 or 生</p> <p>→(国 or 歴公 or 数 or 理・理基2 or 外)→4 ※数：数 I or 数① or 数②、※理：物 or 化 or 生 or 地学</p>
-----------------------	--

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、女子大全体への人気低下もあって、1,192人(77)の大幅減少で3年連続減少。学部別では、5学部全てが減少で、特に、国際(71)、人間科学(71)、文(72)はいずれも大幅減少。方式別では、一般方式(78)は2年連続大幅減少。共通テスト利用方式(77)は4年連続大幅減少。ほとんどの募集単位が大幅減少で、共通テスト利用方式への敬遠傾向が顕著。

<一般方式>

- 文(69)は、学科改組で2学科となって3年目だが、改組後2年連続大幅減少。学科別でも、(日本語日本文化)(63)、(メディア表現)(74)はいずれも改組後2年連続大幅減少。
- 国際(70)は、文の2学科を改組して新設3年目だが、前年度半減以下に引き続き大幅減少。コロナ禍による系統への人気低下が影響。学科別でも、(多文化コミュニケーション)(67)、(国際英語)(75)はいずれも前年度半減以下に引き続き大幅減少。
- 人間科学(71)は、2年連続大幅減少。志願者数は1,000人を下回った。学科別でも、4学科全てが2年連続大幅減少。(心理)(67)、(生活環境)(68)、(総合子ども)(70)は減少率30%以上。
- 看護リハビリテーション(100)は、前年度大幅減少の反動はなく2人減少の微減。学科別では、(看護)(105)は前年度大幅減少の反動は小さくやや増加。(理学療法)(82)は2年連続大幅減少。
- 医療栄養(113)は、前年度大幅減少の反動と入試科目の選択肢の増加で志願者数増加。2020年度以降前年度の反動による増減が継続。

<共通テスト利用方式>

- 文(79)は、大幅減少。(メディア表現)と(日本語日本文化)の合計では、改組前から4年連続大幅減少。学科別では、(日本語日本文化)(78)は前年度半減以下に引き続き大幅減少、(メディア表現)(79)も大幅減少で、いずれも4年連続大幅減少。
- 国際(71)は、コロナ禍による系統への人気低下の影響で、前年度の半減に引き続き大幅減少。文の2学科を改組して新設3年目だが、改組前から4年連続減少。学科別でも、(多文化コミュニケーション)(66)、(国際英語)(76)はいずれも大幅減少で、いずれも改組前から4年連続減少。
- 人間科学(72)は、3年連続大幅減少で4年連続減少。志願者数は600人を下回った。学科別でも、4学科全てが2年連続大幅減少。
- 看護リハビリテーション(87)は、前年度大幅減少に引き続き減少。学科別では、(理学療法)(79)は2年連続大幅減少。(看護)(89)は2年連続減少。
- 医療栄養(64)は、前年度減少の反動はなく引き続き大幅減少。志願者数は50人を下回った。